

# ケアマネ通信おびひろ

平成 24 年 7 月 23 日発行

帯広市介護支援専門員連絡協議会

発行責任：佐藤篤史

## 第36号

### 【目次】

- 1、帯広市介護支援専門員連絡協議会新会長あいさつ（ケアセンター白樺・笠松信幸さん）
- 2、平成24年度帯広市介護支援専門員連絡協議会定期総会（地域包括センター愛仁園・渡辺こづ江さん）
- 3、公開講座レポート「3.11 から1年2ヶ月フクシマで生きるということ」  
（指定居宅介護支援事業所はなみずき・岩崎利枝さん）
- 4、研修レポート（介護付き有料老人ホームみのり帯広・橋本則幸さん）
- 5、私のお気に入り（指定居宅介護支援事業所・阿部萌々子さん）
- 7、癒しのオフタイム（介護老人保健施設ヴィラかいせい・外山史教さん）
- 8、ケアマネの輪（特別養護老人ホームけいせい園・会田康博さん）

## 帯広ケアマネ連協・会長笠松氏挨拶

### 「ケアマネ不要論」をはね返す実践

会長2年目になりました。老健ケアセンター白樺の笠松信幸です。どうぞよろしくお願いたします。

4月の介護報酬改定は「医療と介護の連携」が重視されています。相談援助職であるケアマネジャーの力量アップがこれまで以上に必要だと思います。研修会・学習会を通じて研鑽していきましょう。

要介護高齢者の自律支援プロセスは、利用者が生きてきた歴史（人生）に寄り添い、同じ高さの目線からニーズを見つけ出し、ご本人ご家族・ケアチームが共通の目標を持つことで実現されると思います。

ケアマネジャーはその要のポジションで、様々な情報を整理しアセスメントし、関係者全員が見て分かる原案を示さなければなりません。分析力、判断力、人間性が問われます。そこにケアマネジャーの専門性があると思います。

厚生労働省には「ケアマネ不要論」が渦巻いています。検討委員会まで設けられました。現場からの実践的的反論と職能団体の日本介護支援専門員協会・北海道協会の強化がとても大切です。制度が改善されるよう、皆さんとともに頑張っていきたいと思います。



# 平成24年度帯広市介護支援専門員連絡協議会定期総会

帯広市介護支援専門員連絡協議会  
副会長 渡辺 こづ江

H24年5月26日定期総会

平成24年5月26日定期総会が行われました。

笠松会長から、税と社会保障の一体改革が行われ、地域包括ケアの実践からますます医療と介護の切れ目のない連携の取り組みが強く求められることとなり、住み慣れた地域で暮らし続けるしっかりした支えとなれるようケアマネ同士の連携や交流を進めていきたいと挨拶がありました。

その後來賓として、①十勝総合振興局社会福祉課主幹小澤政明様より日頃より高齢者の尊厳ある生活の実現に寄与の感謝の意が述べられるとともに、昨年度施設ケアマネ対象の研修会の共催に対してもお礼のお言葉をいただきました。H24年度地域包括ケアシステムを北海道の重点事業と位置付けており、今後も医療と介護の連携についてご協力をいただきたいとご挨拶をいただきました。



次に②帯広市介護保険課長相馬俊彦様よりH24年度より第5期保健福祉事業計画がスタートした。自分が介護保険課にいたH12年度は要介護認定を受けた高齢者は2,800名で介護給付費は37億円であったのが、現在は7,000名の100億円に増加している。高齢者が安心して暮らせる街づくりや介護保険制度にしていくために今後ともご協力をいただきたいとご挨拶をいただきました。

## 平成24年新役員

- 会長 笠松 信幸 (ケアセンター白樺)  
副会長 渡辺 こづ江 (包括愛仁園)  
濱 功之 (ヴィラかいせい)  
研修部 芳野 光一 (居宅ふぁーすと)  
白木 良和 (帯広至心寮)  
橋本 則幸 (みのり帯広)  
総務部 佐藤 篤史 (居宅ビリーブ)  
金井 正樹 (居宅社会福祉協議会)  
安田 裕貴 (居宅開西)  
監査 荒 浩美 (居宅開西)  
後藤 和子 (帯広厚生病院)  
名誉会長 小関 純一 (小関内科医院)





# 13. 11から1年2ヶ月～フクシマで生きるということ～

郡山ソーシャルワーカーズオフィス代表 吉田 光子さん

公開講座～震災の現実を知って～

指定居宅介護支援事業所 はなみずき  
岩崎 利枝

「自分が被災したら何ができるのだろうか・・・」講座を受けながら終始考え続けてしまいました。震災の様子はテレビで見えていましたが、時間が経ち原発の報道すらあまり目にしなくなってからは無関心な生活に戻っていました。当時の写真や様子を伺い知り、報道されていない「生活」を知る貴重な時間を頂きました。人として、妻として、母として、そしてケアマネとして何ができるのか。何をしなければならないのか考える機会を与えて頂いたと思っております。

震災犠牲者の方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。そして、この震災を教訓とし、ケアマネとして自分には何ができるのか、これからのあり方を見つめ直ししたいと思います。



交流会も盛り上がりお疲れ様でした。

# 全道ケアマネ研究交流会研修報告

全道ケアマネ研究交流会に参加して

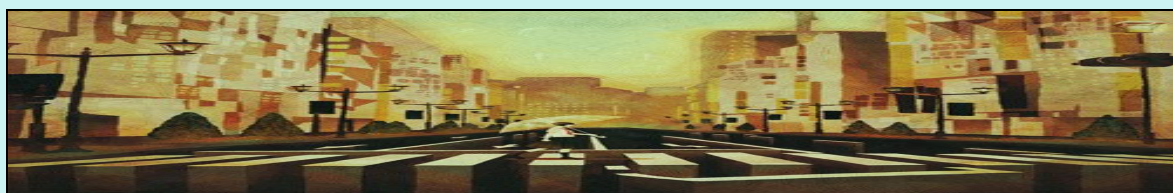
介護付有料老人ホーム みのり帯広 橋本 則幸

平成24年6月23日（土）に北海道介護支援専門員協会が主催する「全道ケアマネ研究交流会」に参加させていただきました。

2つの講演に参加させて頂き、講演1では「北海道福祉サービス適正化委員会に寄せられた苦情について」というテーマで北海道福祉サービス適正化委員会委員長の米本氏より、講演頂きました。様々寄せられた苦情内容を紹介頂きましたが、特に印象的だったのが「毎月モニタリング訪問もせず、利用表も交付していないケアマネがいる」との告発があり、その文面だけを見ると「このケアマネの怠慢？有り得ない」と私自身考えましたが、実は調査を進めて行くと、当のケアマネは会社の金儲け主義の犠牲者であり、必要以上の件数を持たされ、訪問や利用表交付までには到底出来ない劣悪な環境で仕事をさせられていたことが判明した事例を聞き、ケアマネ個々の資質を疑ってしまう苦情以外にも、会社の体質そのものを疑う苦情もあるのだなと痛感致しました。私が働いている施設でも苦情と呼ばれる事項は上がってきています。それらの事をきちんと分析し、どう原因解明していくかが問われているような気がしました。

講演2では「地域包括ケアシステムと医療との連携」というテーマで京極町国民健康保険診療所の前沢氏の講演を聞きました。前沢氏の講演は穏やかな口調で終始進みましたが、時々さりと鋭い指摘を入れる話し方で、聞いていて医師であることを感じさせない位、穏やかな雰囲気引き込まれてしまいました。随所にダジャレや冗談も交えあつという間に講演時間が過ぎてしまいました。その中でも、厚生労働省は「福祉を変えよう」としているが本当に変わらなければいけないのは「医療」だとの指摘があり「医療は病状や疾病しか見ていない」「医療に頼りきるのではなく上手に使うことが大切」「薬を飲んだからといってさほど変わらない」等、穏やかな口調ながらも真を付いた内容の話がいくつもあり、大変感銘を受けました。

うまくまとめられず、参加できたこの感動を十分に伝えきれていないかと思えます。大変申し訳ありません。このような機会を与えていただいた事に感謝すると共に、今の未熟な私だからこそ響いた内容もたくさんありました。今回学んだことを一つ一つ自分の身に出来るように精進していきたいと思っています。参加させていただき、ありがとうございました。



# ～私のお気に入り～



指定居宅介護支援事業所心あ～すと  
阿部 萌々子

皆さん、突然ですが『食べログ』ってご存知ですか？

食べログとは、「お店選びで失敗したくない人のためのグルメサイト」です。ジャンルや地域で検索すると、ありとあらゆるお店の情報を見る事ができ、実際に食べた方のコメントや評価を確認することができるというものです。

食べる事とドライブをすることが大好きな私は、食べログを活用し、焼き肉の為に旭川へ行ったり、スパゲッティを食べに釧路へ行ったり・・・あれ？今思えば、食べることに一生懸命で、観光の記憶があるようなないような・・・

今回は、私が今まで行ったお店でおいしいと思ったベスト3と今年中に食べたいと思っているベスト3を独断と偏見で勝手にご紹介させて頂きたいと思います。

(おいしかったお店ベスト3)

ベスト3 『チエソウ』ピザ(本別)・・・アットホームな雰囲気、野菜、麺にこだわりを感じました。

ベスト2 『とん平』ラーメン(帯広)・・・魚介系スープのラーメンを食べて、初めておいしいと思ったラーメンです。

ベスト1 『炉ばた』炉ばた(釧路)・・・新鮮な海の幸が食べれます。ここで、某テレビ局めざましテレビの三宅キャスターとすぼるとの平井理世アナウンサーが隣りでお酒を飲んでおり、緊張して酔えませんでした。



(今年中に食べたいベスト3)

ベスト3 『大黒屋のジンギスカン』(旭川)

ベスト2 『銭函のあおぞら3丁目餃子』(銭函)

ベスト1 『塩焼きそば』(北見)

観光の思い出はあまり話すことが出来ませんでした、おいしいものを食べて幸せな気持ちになって、『また明日から頑張ろう!!』と思う今日この頃なのでした。

お勧めのお店があれば、是非教えて下さい!!







# 癒しのオフタイム



ヴィラかいせい  
外山 史教

今年度より入会させていただきました、介護老人保健施設ヴィラかいせいで支援相談員兼施設ケアマをしています外山史教と申します。入会して早々でしたが、詳細もよくわからず、二つ返事で了解してしまい、総務部会に入ることになりました。わからないことだらけではありますが、出来る限り頑張りたいと思っていますので、皆様よろしくお願い致します。

さて、改めて考えると私には趣味というものが無いことに気付きました（新規の初回面接で利用者様にはしつこく聞くのに…）。しかし、そうも言ってもらえないので、仕事以外の時間に何をしているか一生懸命考えました。

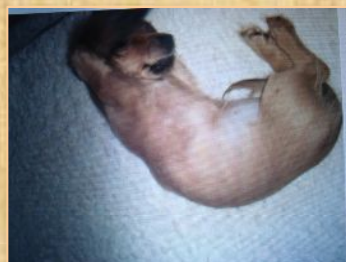
毎日それなりに疲れて帰宅した時に優しく出迎えてくれるのが、我が家のアイドル『鈴子（りんこ）』ちゃん（カニハンドックス）!!



彼女がいなければ今の自分がない・・・は言いすぎですが、いつも優しい表情で出迎えてくれます。おもちゃを投げて取ってきてもらったり、なでなでしてあげて、手をペロペロしてもらったり、本当は眠いでしょうに、頑張る僕の手をしてくれず。かわいすぎて夜中に少しだけおやつをあげます（妻には内緒）。運動量がすごいので、太ってこないし大丈夫でしょう。朝になると目覚まし時計の音に反応し、ひとしきり吠えた後、朝ご飯をねだりに来ます。かわいいヤツです。

そんな鈴子ちゃんですが、アイドルの座を脅かすライバルが誕生しそうです。7月18日が出産予定日の赤ちゃん（女の子なのはわかっていますが、名前は未定）です。

これからどんな生活になるのか見当もつきませんが、ものすごく楽しみです。





## 特別養護老人ホームけいせい苑

ケアマネの輪・和・話

会田 康博

こんにちは、特別養護老人ホームで生活相談員をしております会田康博です。4月まで地域包括支援センターで社会福祉士職を務めてまいりましたが、この度、特養相談員職への異動となりました。皆様には、前職から変わらぬご理解とご協力を頂きまして、厚く御礼申し上げます。

今回、このような場にご指名頂き大変うれしく、光栄に思います。相談員になり4か月弱、入居者の方やケアスタッフと、ご家族・他事業所等とのパイプ役として。がんばって行きたいと思っておりますので、皆様につきましては、今後とも変わらぬご指導お願い申し上げます。

さて先日、札幌ドームで野球の（観戦ではなく）試合をする機会がありました！！

実は学生時代から野球をやっております、年に1~2回、あるチームの助っ人として試合に参加することはありました。が、今回は場所を聞いてビックリ！！。普段テレビで見ている場所での試合に、テンションMAX。「人工芝はスパイクOKなのか？」などと、余計な心配をしておりましたが、いよいよ当日。グラウンドに立つとやはり“広い”そして外野フェンスは“高い”。驚きと感動の中、試合を楽しむことができました。ちなみに今回は、小谷野栄一選手ばりにホットコーナーを死守してまいりました。

追伸 芝は思ったよりフワフワしてましたよ♪



### 【介護支援専門員連絡協議会からのお願い】

★連絡先や勤務先が変わったり、苗字が変更になった場合、HPにある「**入退会・変更届出書**」の書式を活用して速やかに届け出てください。

★メールアドレスの登録について、各事業所や会員へのメール配信については、今後それぞれの希望を確認した上での対応とさせていただきますので、**メールアドレスの登録についてのご協力をお願い致します。**

★新規入会は随時受け付けています。入会申込書は、[ホームページ](#)から入手できますので詳細については事務局にお問い合わせ下さい。

（事務局 帯広市社会福祉協議会 金井）

### ＝編集後記＝

皆様、こんにちは。えっち編集長の後を受け今年度から編集長を務めさせていただくSです。えっちさんのアドバイスを受け試行錯誤しながらなんとか完成することができました。お忙しい中原稿を書いてくださった皆様本当にありがとうございました。イケメンのえっちさんは小栗旬に激似ということでしたが僕は昔、寅さん（渥美清）とダンカンに似てると言われたことがあります。まあどちらも微妙であり嬉しくありませんが。最近友達の子供達に『魔人ブー』と呼ばれています。酷い話です。子供達に『今度会う時まで痩せてね、魔人ブー』と言われますがなかなか約束を果たせずに現在に至っています。子供たちとの約束を守るために次こそはと思う今日この頃です。

まだまだ不慣れですが1年間よろしくお願い致します。

編集長S

